

令和6年第12回 桑折町教育委員会定例会 会議録（要約）

1. 会議の概要

開催日時：令和6年10月28日（月） 午後1時30分開会 午後3時29分閉会

場 所：桑折町役場 中会議室

出席者：教育長 佐藤浩哉、教育委員4名（柴田宣広、鈴木キヨ子、小野紀章、長谷富子）

欠席者：なし

事務局等出席者：教育文化課長 八巻靖之、副参事 佐藤克彦

書 記：主任主査兼こども教育係長 菅野健二

傍聴人：なし

2. 教育長あいさつ

9月下旬から10月にかけて実施された教育関係事業・行事（幼稚園運動会、小学校学習発表会、中学校文化祭、町文化祭、睦合小学校創立150周年式典など）の報告・御礼と小野委員が10月1日に町長から教育委員再任の任命を受けたことを報告。

本日の議題として報告4件、議案1件があることを説明。

3. 会議非公開の決定

議案第16号について、教育長から「個人情報に関わる内容であるため、非公開で審議したい」との発言があり、委員に諮ったところ全員異議なく非公開とすることが決定された。

4. 報告事項

(1) 教育行政報告

八巻教育文化課長から教育行政全般について報告が行われ、質疑応答が行われた。

小野委員：図書システムについて質問。

こども教育係長：小中学校の図書室管理システムで「よも一よ」とも接続。システム導入から5年経過したため機器を更新したと回答。

(2) 令和7年度桑折町立醸芳幼稚園児募集計画及び令和7年度放課後児童保育児募集計画について

八巻教育文化課長から「令和7年度桑折町立醸芳幼稚園児募集計画及び令和7年度放課後児童保育児募集計画」の内容について報告があり、質疑応答が行われた。

柴田委員：私立の認定こども園の説明会資料を後ほど提供してほしいと要望。

教育文化課長：会議終了までに準備してお渡しすると回答。

(3) 桑折町小・中学校のあり方に関する町民アンケートについて

八巻教育文化課長から「桑折町小・中学校のあり方に関する町民アンケート」について説明があり、質疑応答が行われた。

小野委員：アンケート様式の細かい点（線の太さ、その他の選択肢の統一、空き教室の表現など）について指摘。コミュニティスクールの説明が分かりづらいため、メリット例を追加してはどうかと提案。

長谷委員: コミュニティスクールのイメージができない。勉強会で教えていただいても難しく、一般町民には苦しいアンケートになるのではないかと懸念。

鈴木委員: きめ細やかな指導について、文言の追加を提案。ページ数が増えても文字を見やすくしてほしいと要望。

柴田委員: アンケートの内容が専門的すぎる。町民アンケートは住民の意向を把握する段階のもので、検討委員会で検討する内容をそのまま町民アンケートにするのは問題ではないか。もっとシンプルな質問にすべきと指摘。コミュニティスクールの設問は学校統合の話と必ずリンクするため、説明なしでは町民は何のことかわからないと意見。

教育長: 学校運営協議会での校長の経営方針説明など、コミュニティスクールの具体的な説明を追加する必要があると認識。統合ありきではなく、今後の学校のあり方を広く問うアンケートとして作成したと説明。変更できるところは変更し、あり方検討委員会でも検討すると回答。

(4) いじめ事案等について

八巻教育文化課長から「いじめ事案等」について説明があり、質疑応答が行われた。

柴田委員: PTA 保護者会で加害児童を擁護する発言があったのかと確認。

教育文化課長: 質疑の中であった旨、回答。

柴田委員: 相談された警察の対応を確認。

教育文化課長: 両者呼んで、情報の聞き取りをしたと聞いている旨回答。

小野委員: 保護者会では被害児童のケアを心配する質問はほぼなく、加害児童が校長室で授業を受けている状態を心配する保護者の質問が多かった。資料が配られず、録音録画禁止など、外部への情報流出を恐れる対策に見えたと報告。両者の話の整合性が取れないまま保護者会を開催したことに疑問。

柴田委員: 県教委の過去の事案では詳細な調査報告書が作成されたことを指摘。きちんと見解を出さないと重大事案になる可能性があるのではないかと懸念。

教育長: 学校でしっかりとした聞き取りができなかったことが問題。被害者の気持ちに寄り添った対応が弱かったと反省。いじめと認定した場合は少なくとも3ヶ月の経過観察が必要と説明。

5. 議事

- (1) 議案第16号 令和6年度要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について（非公開）
（非公開で審議し、全会一致で原案のとおり決定）

6. その他

- (1) 次回の定例会開催日程（予定）について
定例会 11月22日（金）午後1時30分 役場 中会議室
- (2) 今後の日程について
- (3) その他
 - ・ 醸芳保育所跡地利用について
老朽化等により施設解体することから、解体設計業務経費を12月議会で補正予算計上予定。

- ・ 町史の在庫部数について